(略称)宇宙基地政府間協定の効力発生までの適用取極

平 成 昭和六十三年 平成 元 元 年 年年	効力発生	脱退	了解覚書の締結	協定の規定の遵守	協定に定める協力の遂行	協定の効力発生	この取極の締約国	目 次							
									平成		平成	平成	平成	昭和	昭和
									九月		十月	九月	八月二	九月二	九月二
九 十 九 八 九 九 月 月 月 月 二 二									五日		十八日	五日	十九日	十九日	十九日
九月二十九日 九月二十九日 九月 五日 九月 五日 加 加 (外 告 加 (外 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	… 一 四	···· 一 四	一四			=		ページ	我が国について効力発生	(外務省告示第五四八号)	告示	加入書寄託	加入の閣議決定	効力発生	ワシントンで作成

7

5

4

6

3

2 1 3

ت

0)

取

極

0)

締

約

K

は、

締約

宙 に

基

協

定

入

又

F.

完了

す 准、

る

ま

で

O)

同

協 承

定

に の が

定 前 宇

め

る

協 要 地

カ

を

可

能

な

最 国

大 内

は

これ

0)

批

受諾

若

L

< 各

は

認 国

必

なす

ベ ^

て の

の 加

腿

ま を

で

遂

するこ

٤

を 間

希

望

す

る。

宇 宙 関 細 シ 取 す 設 ン 極 ŀ る 地 計 の ン 締 取 に 府 約 開 発、 お K は、 Ņ 運 7 す 作 用 及 成 ベ て、 t 力発生 び ñ 利 用 た Ŧ 常 に 九 お 畤 百 け 有 八

基

政

間

協

定

の

効

ま

で

の

間

の

同

協

定

の

適

用

の締約国

2 1 ず 効 加 0) 及 × 地 H 州 つ ゝ る。 び ij の ت Ļ١ 署 宇 力 ŧ 宇 を 7 体 宙 名 カ ワ 0) 宙 カ 生 そ が 基 ナ 合 機 宇 玉 ず 関 の 宙 批 地 で ダ 衆 る。 基地 批 准 あ 政 国 協 コ 書、 る。 定 准 府 政 ت 書、 は、 府、 ン 協 の バ 間 ħ 定 受 ス 6 受 は、 諾 z の 欧 開 諾 州 の 書 の 協 規 又 発 書 そ 規 定 宇 は 計 定 の 定 宙 承認 効 以 画 の に 機 承 に 適 認 カ 従 下 関 書 発 書を 扙 用 の U Ė 宇 又 生 加 す る は の 寄 合 宙 뼖 寄 後 衆 基 国 欧 加 託 地 + 与 州 λ L 国 政 る Y 協 の 参 及 府 協 八 の 書 た 日 定 カ 民 年 合 加 び の の 生 九 計 主 寄 参 に 他 Н に ح 用 体 関 月二十 の 託 加 効 の 本 宇 八 は の 主 力 į, 国 す . j °) を + 体 の 政 る 宙 В パ 生 府 ァ 基 九 欧 に に 参

L 加 λ セ 玉 ン た b 時 ١ か の ح ら 以 上 み 批 な そ 准 の 書、 寄 さ の ħ 批 与. る。 を行 准 受 書、 諾 ごう少 書 受 なく 諾 承 書、 認 書 ٢ 又 ŧ 承 認 は 四 書 加 の 호 入 欧 書 は 州 を 加 の λ 寄 署 書 託 名 を寄 者が 国 又 受 は 託

つ 度 Ļι J. 7 て、 効 ħ を 行 生. の ď, ЛV るま 極 0) ج-緗 の 約 間 ĸ は、 [ii] 協 宇 定 宙 の 其 規 地 定 協 を自 定 が 各 国 の 締 K 約 内 玉 法 に

定の遵守協定の規

4

OF THE SPACE STATION INTERGOVERNMENTAL ARRANGEMENT CONCERNING APPLICATION PENDING ITS ENTRY INTO FORCE AGREEMENT

Space Station, done at Washington on September 29, 1988 ("the Space Station Agreement"). Operation, and Utilization of the Permanently Manned Civil Agency, the Government of Japan, and the Government of Canada on Cooperation in the Detailed Design, Development America, Governments of Member States of the European Space the Agreement among the Government of the United States of 1. The Parties to this Arrangement are all signatories to Development,

Space Station Agreement will enter into force for the Columbus Development Programme of the accession from at least four European signatory or acceding instruments of ratification, approval, or accession when the Depositary has received deposited purposes, ratification, acceptance, approval, or accession. upon the deposit of that Partner's instrument of ratification, and one other Partner have deposited instruments of will enter into force on the date on which the United In accordance with the its instrument of ratification, acceptance, together contribute not less than 80 per cent to European Partner will be considered to have acceptance, or approval. its terms, the Space Station Agreement acceptance, approval, or Thereafter, European Space b For these Par tner States

or ratification, acceptance, Station Agreement. them of the fullest cooperation as provided in the Space Station Agreement to The Parties to this Arrangement desire to all domestic actions possible extent, or approval of pending completion by each of required prior the Space to accession to, pursue

Station Agreement until it enters into laws and regulations, to abide by the terms of the Space the fullest extent possible consistent with their domestic The Parties to this Arrangement therefore undertake, force with respect ç ť

効力発生

合 更 に に、 従 Ļ١ ت 可 の 能 取 な 最 極 の 大 締 限 度 約 ま 国 は、 で遵守することを約 航 空 字 束する。

5 る。 書を 本国政府と 四条2の 細設 できる 計 規 限 の 定 開 に ŋ 発、 間 速 で、 従 や 運 Ļ) か 用 そ 欧 に締 及 州 ħ 字 び ぞ 結 利用に れ 宙 機関、 することを認 常 お 時 有人の ける協力 カ ナダ 油局 科 識 民 が に 学 字 Ļ 生 一用字 技術 由基 関する了 及 び約 宙 地協定第 省及び 基 東す 解覚 地 の 日

7 6 地協 人 行 書 ت うことにより、 締 定 の 約 寄 の 取 ĸ は、 極 託 署名国 は、 に ょ 他 っ に 署 の よる 名 ت て効 締 に の 約 力を生ずる。 加 ょ 取 国 極 人 つ に て から は、 対 効力を し六十 脱退 宇宙 基地 Ė 生ずる。 することが 前 協 E 書面 定 の そ 寄 の できる。 に 託 後、 よる通 者 宇 告を の 宙 基 加

ょ で ŋ あるイ 干 原 九 本 百 夕 八 通 ij 十八年九月二十 を作 ア 語 成 英語、 Ĺ た。 ۴ 九 日 1 に ッ ワシ 語、 ントンで、 日本語及びフランス語 ひとしく正文

each of them.

the Detailed Design, Development, Operation, and Utilization of the Permanently Manned Civil Space Station with the European Space Agency, with the Ministry of State for will conclude Memoranda of Understanding on Cooperation in Japan, respectively, Science and Technology of Canada, and with Agreement, the National Aeronautics and Space Administration undertake that, pursuant to Article 4.2 of the Space Station 5. The Parties to this Arrangement further recognize and as soon as possible the Government of

A Party may withdraw from this Arrangement upon sixty days' written notice to the other Parties.

Thereafter, accession by a signatory to the Space Station Agreement will be effective upon the deposit of its Station Agreement. instrument of accession with the Depositary for the Space 7. This Arrangement will be effective upon signature.

Japanese texts being equally authentic. one original, the English, French, German, Italian, and DONE at Washington, this 29th day of September, 1988, 'n

力を生ずるまでの間、 この取極は、 昭和六十三年九月二十九日に署名された宇宙基地政府間協定が各締約国について効 協定の規定を最大限度まで遵守することを定めたものである。